





砂時計の新たな表現へ

サンドブラスト加工によって削り出された凹空間を、砂を入れるための空間として利用した板状の砂時計。くびれとなる部分をあえてずらし貼り合わせることで2つに別れる砂の通り道を生み出し、通常の砂時計では見ることのできない2層の砂の流れを楽しむことができる。

部屋に彩りを与えるインテリアオブジェクトであると同時に、新光硝子工業㈱の加工技術の高さを世界に宣伝するための製品となっている。また、大切な人へ送る、一緒に過ごしてきた時の流れを感じさせるギフトアイテムとしての販売も想定している。

寸法:W92×H150×D30mm

法政大学デザイン工学研究科システムデザイン専攻 ヒューマニティデザイン研究室 小野 遼也